



本県の依存症対策について

神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課精神保健医療グループ

令和6年8月

目次

- 1 普及啓発の取組
- 2 相談支援体制の整備
- 3 医療提供体制の整備
- 4 再発防止・回復支援
- 5 関係機関との連携
- 6 県ギャンブル等依存症対策推進計画
・県アルコール健康障害対策推進計画

1 普及啓発の取組

1 普及啓発の取組

★ …「神奈川県アルコール健康障害対策推進計画」数値目標

【ホームページの整備】★

かながわ依存症ポータルサイト

医療機関や自助グループ、回復支援施設等の情報、
依存症関連のセミナー・イベント等の情報を提供



アクセス数	
R1年度	14,968件
R2年度	30,208件
R3年度	39,802件
R4年度	48,926件
R5年度	57,659件

※掲載機関・団体数：
65件（R6年4月現在）

【URL】
<https://kanagawa-izonportal.jp/>

Kanagawa Prefectural Government

県ホームページ「かながわの依存症対策」

普及啓発用の動画、依存症のスクリーニングテスト
や県内の相談機関等を掲載



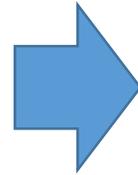
アクセス数	
R1年度	6,937件
R2年度	13,575件
R3年度	36,470件
R4年度	48,432件
R5年度	11,057件

【URL】
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/izonsho/top.html>

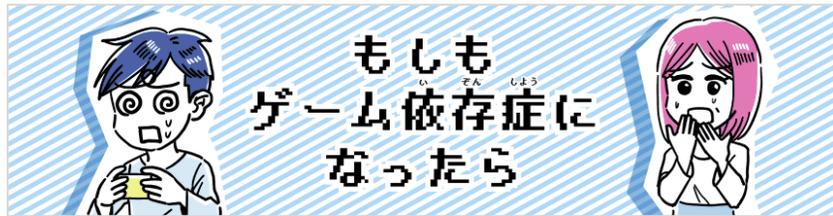
1 普及啓発の取組

【動画による普及啓発】

依存症に関する動画の作成



交通広告・ Web広告での活用



県YouTube 「かなチャンTV」

<かなチャンTV>

<https://www.youtube.com/@KanagawaPrefPR>

<かなチャンTVサブチャンネル>

<https://www.youtube.com/channel/UCmEKFycXeTLc0lOqkmqoitg>

令和6年3月8日に新規動画を公開しました！



<https://www.youtube.com/watch?v=Orpj19IiYik>

1 普及啓発の取組

【ポスター（県がん・疾病対策課作成予定）】

オンラインギャンブルに関する依存症啓発ポスター

- 掲示時期 令和6年12月～（予定）
- 配布先
- ・ 市町村
 - ・ 保健福祉事務所・センター
 - ・ ギャンブル等依存症対策推進協議会委員所属先

ポイント

- ・ **当事者**（本人・家族）の意識付け
- ・ **相談先の案内**（依存症ポータルサイト）
- ・ **違法性の周知**

Kanagawa Prefectural Government

案①

神奈川県

無料でギャンブルか... 暇つぶしにやろう

本当に稼げるんだ？ 有料版でプレイだ！

次で絶対取り返す！

ギャンブルをしないとソワソワする

借金が増えどもやめられない！

思い当たる方、『ギャンブル等依存症』
ではありませんか？

依存症は「だれでもなる可能性がある病気」です。
まずは専門機関にご相談ください。

医療機関
自助グループ
回復施設 等

かながわ
依存症ポータルサイト
で情報が検索できます。

二次元
コード

※ 日本国内では、オンラインカジノの利用により賭博を行うことは犯罪です ※

神奈川県ギャンブル等依存症対策推進協議会

案②

神奈川県

借金 間バイト しても... 次で絶対取り返す！

ギャンブルをしないとソワソワする

これって、もしかして...

ギャンブル等依存症!?

依存症は「だれでもなる可能性がある病気」です。
まずは専門機関にご相談ください。

医療機関
自助グループ
回復施設 等

かながわ
依存症ポータルサイト
で情報が検索できます。

二次元
コード

※ 日本国内では、オンラインカジノの利用により賭博を行うことは犯罪です ※

神奈川県ギャンブル等依存症対策推進協議会

1 普及啓発の取組

【講座など（県精神保健福祉センター実施）】

依存症公開講座

＜R6年度（予定）＞

日程 11月12日（火）

場所 藤沢市保健所

講演者

北里大学病院

朝倉 崇文医師

アルコール・ギャンブル依存症
当事者の方

テーマ

「依存症

～レッテルを貼られた人達との
出会いで得た事実～」



▲昨年度
チラシ

依存症家族講座

＜R6年度（予定）＞

日程 10月10日（木）

場所 横須賀市保健所

講演者

久里浜医療センター

三原 聡子 臨床心理士

ゲーム依存症当事者・
ご家族の方

テーマ

「ゲーム障害（依存症）の
理解と対応」



▲昨年度
チラシ

2 相談支援体制の整備

2 相談支援体制の整備

【依存症相談拠点機関】

県と政令市でそれぞれの精神保健福祉センターを相談拠点機関として位置づけ、依存症に関する本人やその家族、支援者への相談支援を行う

神奈川県…精神保健福祉センター
横浜市…こころの健康相談センター
川崎市…総合リハビリテーション推進センター
相模原市…精神保健福祉センター



「依存症相談拠点機関連携会議」において、
拠点機関の連携について検討、情報や課題を共有

※ 「依存症対策地域支援事業の実施について」
(H29.6.13厚労省障害保健福祉部長通知)
に基づき、令和元年8月に指定



2 相談支援体制の整備

【県精神保健福祉センターにおける取組】

☎ 依存症電話相談

曜日：月曜、火曜
 (年未年始、祝日を除く)
 時間：13時30分から16時30分
 番号：045-821-6937

R5年度
 拡充

依存症面接相談

＜予約制＞
 曜日：金曜
 (年未年始、祝日を除く)
 時間：9時00分から16時30分
 番号：045-821-8822

包括相談会



精神保健福祉士・依存症回復支援施設等の相談員が、複数で相談対応

＜R5年度（実施済み）＞
 日時：①令和5年9月16日（土）
 ②令和6年3月9日（土）
 13～16時まで
 場所：電話相談

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
依存症電話相談	245件	326件	275件	200件	296件
依存症面接相談	61件	99件	92件	80件	64件

昨年度▶
 チラシ



2 相談支援体制の整備

【依存症電話相談 相談種別】

年度	相談方法	件数	主な内訳※			
			アルコール	薬物	ギャンブル	インターネット・ゲーム
2021	電話	275	100	73	34	18
	面接	92	23	42	16	2
	合計	367	123	115	50	20
2022	電話	200	66	55	20	6
	面接	80	20	29	26	4
	合計	280	86	84	46	10
2023	電話	296	105	68	39	24
	面接	64	12	27	20	2
	合計	360	117	95	59	26

2 相談支援体制の整備

【県精神保健福祉センターにおける取組（人材育成）】

アルコール健康相談研修

<R6年度（実施済み）>

日時 7月8日（月）
15時～17時

場所 オンライン開催

講演者 みくるべ病院
院長 岡崎有恆 医師

テーマ

「アルコール依存の理解と
支援者の関わり方について」

令和6年度 アルコール健康相談研修
～アルコール依存の理解と
支援者の関わり方について～

アルコールの問題を発見した時、その対応に悩んだことはありませんか。支援者が正しい知識を身につけ、相談や治療につなげていくための対応方法について学ぶことが大切になります。この研修では、依存症専門医療機関のみくるべ病院 岡崎有恆先生にアルコール依存についてや、支援者としての関わり方などをご講演いただきます。ぜひ、ご参加ください。

日時 令和6年7月8日(月曜日) 15時から17時
会場 オンライン (ZOOM)
講師 医療法人財団青山会 みくるべ病院 院長 岡崎 有恆 氏
対象 行政機関や医療機関の職員、支援者等
申込 e-kanagawa 電子申請 6/21(金曜日)まで
※詳しくは裏面にご覧ください

問合せ先
神奈川県精神保健福祉センター相談課
電話 045-821-8822 (代表)
平日 8:30～17:15

主催：神奈川県精神保健福祉センター
共催：神奈川県平塚保健福祉事務所

▲今年度
チラシ

薬物相談業務研修

<R6年度（予定）>

日時 8月15日（木）
14時～16時30分

場所 オンライン開催

講演者 嶋根 卓也 氏
（国立精神・神経医療研究センター）、
当事者の方

テーマ

「若者による市販薬の
過量服薬の現状と課題」

令和6年度

薬物相談業務研修

依存症の発生には、さまざまな生きづらさを感じている人が多く関わっています。特に近年、市販薬の過剰摂取が若者を中心に広がっており問題となっています。今回は、若者の市販薬の過剰摂取と依存・健康被害に研修会を開催いたします。それぞれの立場で課題を共有し学びあわせていきます。関係機関の皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆日時 令和6年8月15日(木) 14時00分～16時30分
- ◆会場 Zoom によるオンライン開催
- ◆対象 神奈川県内の薬物依存症支援に関わる関係機関の職員
- ◆定員 70名

- ➡「若者による市販薬の過量服薬の現状と課題」
講師：嶋根 卓也 氏
（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部 心理社会研究室長）
- ➡「依存からの回復に大切なこと、支援者に伝えたいこと」
講師：高橋 愛 氏 湘南ダルクケアセンター

◆申し込み方法、Zoomでの参加方法については、裏面をご覧ください。

問合せ先
神奈川県精神保健福祉センター相談課
電話 045-821-8822(代表)
平日 8:30～17:15

▲今年度
チラシ

3 医療提供体制の整備

3 医療提供体制の整備

【依存症専門医療機関】★

依存症に関する専門的な医療を提供できる医療機関



<要件>

- ① 精神保健指定医又は精神科専門医の在籍
- ② 依存症専門医担当の入院医療、認知行動療法などの専門プログラム
- ③ 所定の研修を修了した医療スタッフの配置
- ④ 依存症の診療実績
- ⑤ 相談機関、医療機関、民間団体などとの連携体制

県アルコール健康障害対策推進計画 ★

現状値：6機関（次ページ一覧） → 目標値：10機関

3 医療提供体制の整備

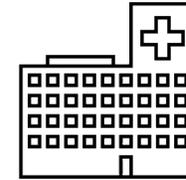
【依存症専門医療機関 一覧】

医療機関名	所在地	診療対象の依存症※		
		アルコール	薬物	ギャンブル等
医療法人社団祐和会 大石クリニック	横浜市中区	○	○	○
地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター	横浜市港南区	○	○	○
医療法人誠心会 神奈川病院	横浜市旭区	○	○	—
学校法人北里研究所 北里大学病院	相模原市南区	○	○	○
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター	横須賀市	○	—	○
医療法人財団青山会 みくるべ病院	秦野市	○	○	—

※ 診療対象の依存症については「かながわ依存症ポータル」を参考に記載

3 医療提供体制の整備

【依存症治療拠点機関（専門医療機関の中から選定）】



神奈川県内の依存症専門医療機関の連携拠点となる医療機関

<主な役割>

- 神奈川県内の医療機関を対象とした依存症に関する研修
- 専門医療機関の活動実績の取りまとめ など

依存症治療拠点機関：**2機関**

- ・ 県立精神医療センター（横浜市）
- ・ 北里大学病院（相模原市）

依存症治療拠点機関等連携会議

治療拠点機関

相談拠点機関

専門医療機関

3 医療提供体制の整備

【治療拠点機関における取組】

依存症相談対応研修

地域関係機関等で相談支援に従事する方を対象にした研修

依存症医療研修

精神科以外の身体科も含めた医療機関に勤務する医療従事者等を対象にした研修

公開講座（シンポジウム）

依存症者やその家族、地域住民等への普及啓発を目的とした公開講座

地域生活支援研修

依存症患者の早期発見・早期介入を目的に、生活支援を行う者を対象にした研修

- ・自治体職員
- ・保護司
- ・ハローワーク職員
- ・介護職 など



普及啓発動画の作成

多くの方に依存症について正しく理解していただくため、普及啓発用の動画を作成



県YouTubeチャンネル「かなチャンTV」で公開

「かながわ依存症ポータルサイト」の運営

医療機関や自助グループ、回復支援施設等の情報、依存症関連のセミナー・イベント等の情報を提供

4 再発防止・回復支援

【治療拠点機関における取組】

受診後の患者支援事業

- ・ 外来受診後又は退院後の依存症患者に、適切な治療・回復支援施設等への継続した支援事業を実施。



県立精神医療センターにて実施



地域連携による依存症早期発見、 早期対応、継続支援モデル事業

- ・ 地域の内科等の病院、診療所、保健所、行政等と適宜情報共有の上、依存症患者のつながり先として機能。
- ・ 治療後は、自助グループ、併発している他の病気の治療機関、同時に患者の抱えている問題に関する支援機関等へのつなぎを行う。



北里大学病院にて実施

【自助グループ・回復支援施設との連携、支援】

かながわ依存症ポータルサイト（再掲）

自助グループ、回復支援施設等の概要や、ミーティングのスケジュールなどを掲載



自助グループ等の活動周知用 動画の作成（予定）

自助グループ等の認知度向上、理解促進のため、活動をまとめた動画を作成予定



5 関係機関との連携

5 関係機関との連携

【会議における情報・課題の共有、連携】

依存症相談拠点機関連携会議（再掲）

依存症対策における県・政令市の密接な連携を図るとともに情報や課題を共有
＜構成員＞ 相談拠点機関

依存症治療拠点機関等連携会議（再掲）

依存症治療に関する地域での課題の共有や、治療拠点機関と専門医療機関、その他医療機関、相談機関との連携の在り方について検討
＜構成員＞ 治療拠点機関、専門医療機関、相談拠点機関

市町村自殺・依存症対策主管課長会議

県と管内市町村及び関係団体等との連携を図り、地域の実情に応じた対策に取り組む
＜構成員＞ 各市町村主管課、精神保健福祉センター、保健福祉事務所・センター
※R3年度以降は、自殺・依存症対策を兼ねて開催

神奈川県ギャンブル等依存症対策推進協議会

本県におけるギャンブル等依存症対策の総合的かつ計画的な推進を図る
＜設置＞ 令和元年度
＜構成員＞ 医療/相談・社会復帰支援/司法/教育/行政/警察/学識/民間団体/関係事業者/当事者・家族

神奈川県アルコール健康障害対策推進協議会

本県におけるアルコール健康障害対策の総合的かつ計画的な推進を図る
＜設置＞ 平成29年度
＜構成員＞ 医療/司法/教育/行政/警察/福祉/学識/酒販団体/当事者・家族

【神奈川県ギャンブル等依存症対策推進協議会にて】

＜全国ギャンブル依存症家族の会神奈川より＞

①オンラインカジノが違法であることの啓発強化

⇒コロナ禍でオンラインカジノ、ネットギャンブルのアクセス、相談が増加

②児童手当の口座変更に関する自治体の認識格差

⇒ギャンブル依存の受給者に児童手当を使い込まれてしまうため

受給者（口座）変更を希望するが、受給者変更の対応に自治体格差あり

③年末年始の相談業務や緊急対応について

⇒年末年始の対応に限界がある



5 関係機関との連携

【薬物依存症者のコホート調査研究への協力（H28年度～）】

＜障害者政策総合研究事業（厚生労働科学研究）として＞

- 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部 松本俊彦氏の研究に協力している。
- 保護観察の対象となった方に、生活状況、健康状態、
薬物の使用状況について調査を行う。
- 初回は面接、その後は電話で調査を実施。



6 県ギャンブル等依存症対策推進計画・ 県アルコール健康障害対策推進計画

【依存症対策関連計画】

昨年度改定

県ギャンブル等依存症対策推進計画

(1) 計画策定の趣旨

本県のギャンブル等依存症対策を総合的かつ計画的に進めていくため策定

(2) 計画の性格

ギャンブル等依存症対策基本法第13条に基づく
「都道府県ギャンブル等依存症対策推進計画」

(3) 計画の対象期間

令和6年度から令和8年度までの3年間

(4) 対象区域

県内全市町村

(5) ホームページURL

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/gambling/gambling.html>

Kanagawa Prefectural Government

令和4年度改定

県アルコール健康障害対策推進計画

(1) 計画策定の趣旨

本県のアルコール健康障害対策の総合的かつ計画的な推進を図るため策定

(2) 計画の性格

アルコール健康障害対策基本法第14条第1項に基づく
「都道府県アルコール健康障害対策推進計画」

(3) 計画の対象期間

令和5年度から令和9年度までの5年間

(4) 対象区域

県内全市町村

(5) ホームページURL

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/alcohol.html>

7 主な事業スケジュール

7 主な事業スケジュール

	R6 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	R7 1月	2月	3月	4月
○普及啓発													
・ Web,交通広告(ギャンブル・アルコール啓発週間等)		Ga						Al					
・ アルコール依存症対策(断酒会) 動画制作								発表					
・ 薬物相談業務研修													
・ アルコール健康相談研修													
・ 依存症公開講座、家族講座								家族	公開	家族			
○相談													
・ 包括相談会													
○会議、計画改定等													
・ 県ギャンブル協議会													
・ 県アルコール協議会													

**説明は以上です。
ありがとうございました。**